2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月16日

上場会社名　　株式会社あかつき本社　　上場取引所　東
コード番号　　8737　　ＵＲＬ　https://www.akatsuki-fg.com/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）島根　秀明
問合せ先責任者　（役職名）経営管理部長　　（氏名）宮田　康博　　ＴＥＬ　03-6821-0606

半期報告書提出予定日　　2026年11月16日　　配当支払開始予定日　2026年12月８日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	30,720	4.2	12,656	14.7	2,555	1.3	2,332	△1.2	1,467	4.5
2026年３月期中間期	29,477	13.6	11,033	4.6	2,522	48.0	2,360	60.5	1,404	41.8

（参考）税金等調整前当期純利益　2027年３月期中間期　2,328 百万円（△1.3%）　2026年３月期中間期　2,360 百万円（60.5%）
（注）包括利益　2027年３月期中間期　1,551 百万円（△2.7%）　2026年３月期中間期　1,594 百万円（61.4%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	48.48	―
2026年３月期中間期	46.39	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年３月期中間期	116,497	22,645	18.8	724.32
2026年３月期	103,864	21,697	20.2	694.08

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　21,923 百万円　2026年３月期　21,008 百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	12.50	―	17.50	30.00
2027年３月期	―	15.00			
2027年３月期（予想）			―	15.00	30.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
2027年３月期の期末配当予想は、現時点で15.00円です。

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,000	1.9	5,600	△10.8	5,100	△18.7	3,300	△18.6	109.03

※参考情報として「税金等調整前当期純利益連結業績予想」も開示します。
税金等調整前当期純利益：5,100百万円（対前期増減率：△18.4%）
（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：無
　　新規　ー社　（社名）ー、除外　ー社（社名）ー

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
　①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無
　②　①以外の会計方針の変更　　：無
　③　会計上の見積りの変更　　：無
　④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	34,029,544株	2026年３月期	34,029,544株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	3,761,740株	2026年３月期	3,761,687株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	30,267,827株	2026年３月期中間期	30,268,050株

期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、BBT信託口が所有しております当社株式を含めております。

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されております業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手しております情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 5
（３）キャッシュ・フローの状況 …… 5
（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 5
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 6
（１）中間連結貸借対照表 …… 6
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 8
中間連結損益計算書 …… 8
中間連結包括利益計算書 …… 9
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 10
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 11
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 11
（継続企業の前提に関する注記） …… 11
（セグメント情報等の注記） …… 11

１．当中間決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間（2026年４月１日から2026年９月30日まで）において、当社グループは以下のような取り組みを行ってまいりました。

① 証券関連事業

あかつき証券㈱では、金融商品仲介（ＩＦＡ）ビジネスの拡大及び金融機関等とのアライアンスの強化を戦略的に進めています。

ＩＦＡビジネスでは、契約仲介業者による顧客サポートの充実に向けて、当社の強みである対面サポート体制を生かし、契約仲介業者ごとに投資信託・債券など商品別のセミナーや勉強会を開催し、顧客への提案品質の向上に取り組みました。システム面では、契約仲介業者向けにリアルタイムで提供するマーケット情報コンテンツの拡大を進めるとともに、投資家向けにはホームページ上に外債個別銘柄の詳細ページを新設するなど、情報提供の強化に努めました。商品面では、投資家の関心が高い「宇宙関連ファンド」「ＡＩ関連ファンド」を中心に国内投資信託の取扱本数を1,043銘柄まで増やし、多様化する商品ニーズに対応しました。加えて、「ファンドラップＡＸＩＳ」の取扱いを開始し、ＡＩおまかせコースとセレクトコースの２コースを展開しました。市場環境や投資家心理に左右されにくい中長期運用の実現を支援し、お客様の安定的な資産形成ニーズへの対応を一層強化してまいります。

上記の取組みにより、2026年９月末の契約仲介業者外務員数は2,029名（2026年３月末比75名増）、子会社のジャパンウェルスアドバイザーズ㈱（金融商品仲介業者）の提携金融機関における管理資産残高を含めた預り資産残高は9,219億円（同1,180億円増）、ＩＦＡ部門の預り資産残高は6,115億円（同890億円増）と拡大しました。

業績面では、受入手数料、トレーディング損益が共に拡大し増収・増益となりました。

（証券関連事業の営業収益及びセグメント利益） （単位：百万円）

	2026年３月期 中間連結会計期間	2027年３月期 中間連結会計期間	増減率
営業収益	7,248	9,115	25.8%
セグメント利益	953	1,271	33.3%

② 不動産関連事業

中古マンションの買取再販を行う㈱マイプレイスは、営業人員の拡大と仲介会社との連携強化を通じた、首都圏エリア（東京・神奈川・千葉・埼玉）及び、近畿圏エリア（大阪・兵庫・京都）における取引拡大に努めています。また、７月に新たに福岡エリアを担当する福岡営業部を開設しました。

当中間連結会計期間においては、仕入戸数は382戸（前年同期は434戸）、販売戸数は324戸（同379戸）となりました。仕入及び販売の拡大に向けて、物件の販売価格を機動的に見直して在庫の回転を高めるとともに、新規仲介取引先の開拓により仕入れを強化しております。また、リノベーションの設計・施工を手掛ける㈱バウテックグループにおいては、完工数が544戸（前年同期は524戸）と安定して推移しました。

高齢者施設開発を手掛けるＥＷアセットマネジメント㈱においては、2024年９月に熊本県熊本市に開設した「メディケア癒やしＤＸ長嶺」及び2025年４月に福岡県福岡市に開設した「メディケア癒やし五番館長住」が、順調に稼働率を高めております。９月末現在で稼働中の施設は３件となっております。

業績面では、中古マンションの買取再販において、販売戸数は前年同期を下回りましたが、都心部を中心とした物件価格の上昇を背景に販売単価が上昇し、営業収益は前年同期並みとなりました。セグメント利益は、前年同期に高齢者施設の売却益524百万円を計上していたことから、1,747百万円（増減率△13.9%）となりました。なお、当該売却益を除いた増減率は＋16.0%となっております。

（不動産関連事業の営業収益及びセグメント利益） （単位：百万円）

	2026年３月期 中間連結会計期間	2027年３月期 中間連結会計期間	増減率
営業収益	22,367	21,748	△2.8%
セグメント利益	2,030	1,747	△13.9%

これらの結果、当社グループの当中間連結会計期間の連結業績は以下のとおりとなりました。

（単位：百万円）

	2026年３月期 中間連結会計期間	2027年３月期 中間連結会計期間	増減率
営業収益	29,477	30,720	4.2%
営業利益	2,522	2,555	1.3%
経常利益	2,360	2,332	△1.2%
親会社株主に帰属する中間純利益	1,404	1,467	4.5%

（補足情報）

Ⅰ.あかつき証券㈱、ジャパンウェルスアドバイザーズ㈱

あかつき証券㈱は、リテール営業に加え、戦略的に金融商品仲介ビジネス（以下「ＩＦＡビジネス」）の強化、地域金融機関との提携、ＡＩ・フィンテックを活用したアドバイス力の強化を進めております。中でも2014年から本格参入しているＩＦＡビジネスは拡大傾向にあります。なお、以下はあかつき証券㈱に同社子会社であるジャパンウェルスアドバイザーズ㈱を連結した補足情報です。

(a) 経営成績（四半期会計期間毎）　（単位：百万円）

	2026年３月期				2027年３月期			
	1Q (4～6月)	2Q (7～9月)	3Q (10～12月)	4Q (1～3月)	1Q (4～6月)	2Q (7～9月)	3Q (10～12月)	4Q (1～3月)
営業収益	3,107	4,098	4,475	4,939	4,793	4,311	－	－
営業利益	343	574	677	783	721	547	－	－
経常利益	345	587	762	788	738	555	－	－
当期純利益	217	409	528	549	501	374	－	－

(b) 預り資産　（単位：百万円）

	2026年３月期				2027年３月期			
	1Q (6月末)	2Q (9月末)	3Q (12月末)	4Q (3月末)	1Q (6月末)	2Q (9月末)	3Q (12月末)	4Q (3月末)
預り資産	678,991	748,067	796,784	803,874	904,689	921,919	－	－
(うちIFA)	438,271	480,521	513,830	522,486	602,060	611,543	－	－

（注）１．あかつき証券㈱とジャパンウェルスアドバイザーズ㈱の提携金融機関における管理資産残高の合計です。

２．2025年10月より、一部顧客の預り資産の区分をウェルスマネジメント部門から金融商品仲介サービス部門に変更しました。当該変更に従い、2025年10月以前の数値も遡及して変更しています。

Ⅱ.㈱マイプレイス、㈱バウテックグループ、㈱マイプランナー

㈱マイプレイスは、首都圏、近畿圏及び福岡エリアにおいて、住宅一次取得者層向けの中古マンション事業を行っております。①賃借人なしの空室中古マンションを購入後、直ちにリノベーションを行い売却するケース(以下「タイプＡ」といいます。)と、②賃借人付の中古マンションを購入後、一定期間は賃料収入を得て、賃借人の退去後にリノベーションを行い売却するケース(以下「タイプＢ」といいます。)があります。また、㈱バウテックグループは、㈱マイプレイス及び外部の買取再販事業者向けにリノベーションの設計・施工サービスを提供しております。なお、以下は㈱マイプレイス、㈱バウテックグループ及び㈱マイプランナーを連結した補足情報であり、３社間の内部取引を消去したものであります。

(a) 経営成績（四半期会計期間毎） （単位：百万円）

	2026年３月期				2027年３月期			
	1Q (4～6月)	2Q (7～9月)	3Q (10～12月)	4Q (1～3月)	1Q (4～6月)	2Q (7～9月)	3Q (10～12月)	4Q (1～3月)
売上高	9,616	10,073	14,451	15,042	9,488	11,707	－	－
営業利益	801	786	1,376	1,390	754	961	－	－
経常利益	696	903	1,246	1,263	670	806	－	－
当期純利益	468	627	841	902	443	561	－	－

(b) 中古マンションの仕入状況（四半期会計期間毎。カッコ内は前年同期会計期間との増減。） （単位：戸）

	2026年３月期				2027年３月期			
	1Q (4～6月)	2Q (7～9月)	3Q (10～12月)	4Q (1～3月)	1Q (4～6月)	2Q (7～9月)	3Q (10～12月)	4Q (1～3月)
タイプＡ	195 (△3)	192 (△8)	194 (+24)	172 (+25)	164 (△31)	187 (△5)	－	－
タイプＢ	35 (+29)	12 (△6)	29 (+14)	18 (△5)	16 (△19)	15 (+3)	－	－
合計	230 (+26)	204 (△14)	223 (+38)	190 (+20)	180 (△50)	202 (△2)	－	－

(c) 中古マンションの販売状況（四半期会計期間毎。カッコ内は前年同期会計期間との増減。） （単位：戸）

	2026年３月期				2027年３月期			
	1Q (4～6月)	2Q (7～9月)	3Q (10～12月)	4Q (1～3月)	1Q (4～6月)	2Q (7～9月)	3Q (10～12月)	4Q (1～3月)
販売戸数	202 (+19)	177 (△51)	243 (△1)	258 (+9)	153 (△49)	171 (△6)	－	－

(d) 中古マンションの在庫状況（四半期会計期間末） （単位：戸）

	2026年３月期				2027年３月期			
	1Q (6月末)	2Q (9月末)	3Q (12月末)	4Q (3月末)	1Q (6月末)	2Q (9月末)	3Q (12月末)	4Q (3月末)
タイプＡ	392	430	405	352	378	410	－	－
タイプＢ	392	381	386	371	372	371	－	－
合計	784	811	791	723	750	781	－	－

(e) ㈱バウテックグループによるリノベーション完工数（四半期会計期間毎） （単位：戸）

	2026年３月期				2027年３月期			
	1Q (4～6月)	2Q (7～9月)	3Q (10～12月)	4Q (1～3月)	1Q (4～6月)	2Q (7～9月)	3Q (10～12月)	4Q (1～3月)
㈱マイプレイス向け	185	203	213	181	185	172	－	－
外販	67	69	79	88	83	104	－	－
合計	252	272	292	269	268	276	－	－

（注）外販とは、外部の買取再販業者向けの設計・施工サービスとなります。

（２）財政状態に関する説明

(資産)

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ12,632百万円増加し、116,497百万円となりました。これは主に、現金及び預金が7,597百万円、差入保証金が1,838百万円、販売用不動産が7,481百万円増加し、預託金が5,144百万円減少したことによるものであります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ11,684百万円増加し、93,851百万円となりました。これは主に、信用取引借入金が724百万円、預り金が9,871百万円、短期借入金が1,525百万円、1年内返済予定の長期借入金が1,402百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ948百万円増加し、22,645百万円となりました。

（３）キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度に比べ4,096百万円増加し、17,947百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは5,797百万円の収入（前年同期は1,650百万円の収入）となりました。主な資金支出要因は、販売用不動産の増減額を△7,481百万円計上したことであります。また、主な資金獲得要因は、預託金の増減額を5,144百万円、立替金及び預り金の増減額を9,671百万円計上したことであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは3,266百万円の支出（前年同期は229百万円の収入）となりました。主な資金支出要因は、定期預金の預入による支出を△3,881百万円計上したことであります。また、主な資金獲得要因は、貸付金の回収による収入を508百万円計上したことであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは1,565百万円の収入（前年同期は4,267百万円の収入）となりました。主な資金支出要因は、長期借入金の返済による支出を△3,283百万円計上したことであります。また、主な資金獲得要因は、短期借入金の純増減額を1,525百万円、長期借入れによる収入を3,946百万円計上したことであります。

（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、2026年５月27日の「2027年３月期連結業績予想と新５か年経営数値目標の策定に関するお知らせ」で公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,629,839	22,227,504
預託金	34,697,500	29,553,150
トレーディング商品	456,876	308,945
約定見返勘定	1,332,120	1,553,263
信用取引資産	5,568,417	6,261,687
信用取引貸付金	5,426,492	6,225,743
信用取引借証券担保金	141,925	35,943
差入保証金	1,543,912	3,382,115
販売用不動産	35,289,123	42,770,286
その他	2,921,677	2,996,843
流動資産計	96,439,467	109,053,796
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	518,336	497,719
土地	265,158	265,468
建設仮勘定	1,000	－
その他	157,296	154,769
有形固定資産合計	941,790	917,957
無形固定資産		
のれん	500,929	391,314
その他	432,034	498,264
無形固定資産合計	932,963	889,579
投資その他の資産		
投資有価証券	4,428,115	4,581,103
その他	1,297,223	1,229,316
貸倒引当金	△175,028	△174,690
投資その他の資産合計	5,550,310	5,635,728
固定資産計	7,425,064	7,443,265
資産合計	103,864,531	116,497,062

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	259,188	38,022
信用取引負債	1,937,363	2,504,334
信用取引借入金	1,644,666	2,369,389
信用取引貸証券受入金	292,697	134,944
預り金	28,231,641	38,103,511
受入保証金	849,339	921,191
短期社債	7,000,000	7,000,000
短期借入金	21,737,979	23,263,580
１年内返済予定の長期借入金	4,399,015	5,801,462
ノンリコース１年内返済予定長期借入金	50,000	50,000
未払法人税等	1,412,984	835,900
その他	3,494,090	3,139,714
流動負債計	69,371,603	81,657,717
固定負債		
長期借入金	7,738,725	6,998,967
ノンリコース長期借入金	2,395,000	2,370,000
退職給付に係る負債	223,788	222,354
役員株式給付引当金	1,489,356	1,631,508
その他	884,417	906,635
固定負債計	12,731,288	12,129,466
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	64,568	64,568
特別法上の準備金計	64,568	64,568
負債合計	82,167,460	93,851,752
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,665,452	5,665,452
資本剰余金	3,171,751	3,170,433
利益剰余金	13,581,442	14,459,408
自己株式	△1,518,391	△1,518,423
株主資本合計	20,900,255	21,776,870
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	107,992	146,741
その他の包括利益累計額合計	107,992	146,741
新株予約権	9,529	9,529
非支配株主持分	679,293	712,167
純資産合計	21,697,071	22,645,309
負債・純資産合計	103,864,531	116,497,062

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業収益		
受入手数料	3,714,272	5,076,076
トレーディング損益	3,036,183	3,519,130
金融収益	360,208	377,469
不動産事業売上高	22,366,520	21,747,450
営業収益計	29,477,184	30,720,126
金融費用	65,773	27,768
売上原価		
不動産事業売上原価	18,378,153	18,035,899
売上原価合計	18,378,153	18,035,899
純営業収益	11,033,257	12,656,458
販売費及び一般管理費		
取引関係費	3,447,422	4,403,973
人件費	2,725,055	3,250,780
不動産関係費	216,822	226,554
事務費	437,388	468,275
減価償却費	87,813	104,482
租税公課	266,788	292,060
販売手数料	458,188	484,092
のれん償却額	108,947	109,614
その他	762,760	761,043
販売費及び一般管理費合計	8,511,187	10,100,877
営業利益	2,522,069	2,555,581
営業外収益		
受取利息	18,962	23,413
受取配当金	65,733	49,573
投資事業組合運用益	105,587	652
不動産取得税還付金	59,519	63,834
その他	29,346	156,954
営業外収益合計	279,149	294,428
営業外費用		
支払利息	327,114	432,372
支払手数料	98,116	66,359
その他	15,499	18,610
営業外費用合計	440,730	517,342
経常利益	2,360,488	2,332,667
特別利益		
固定資産売却益	－	3,902
特別利益合計	－	3,902
特別損失		
固定資産売却損	－	1,818
固定資産除却損	－	5,834
特別損失合計	－	7,652
税金等調整前中間純利益	2,360,488	2,328,916
法人税、住民税及び事業税	786,158	755,575
法人税等調整額	8,109	61,039
法人税等合計	794,267	816,615
中間純利益	1,566,221	1,512,300
非支配株主に帰属する中間純利益	162,102	45,021
親会社株主に帰属する中間純利益	1,404,118	1,467,279

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	1,566,221	1,512,300
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	28,136	27,989
持分法適用会社に対する持分相当額	－	10,759
その他の包括利益合計	28,136	38,749
中間包括利益	1,594,357	1,551,049
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	1,432,255	1,506,028
非支配株主に係る中間包括利益	162,102	45,021

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	2,360,488	2,328,916
減価償却費	104,325	121,199
のれん償却額	108,947	109,614
賞与引当金の増減額（△は減少）	△28,164	△30,176
役員株式給付引当金の増減額（△は減少）	136,066	142,152
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	14,044	△1,434
固定資産売却損益（△は益）	－	△2,084
受取利息及び受取配当金	△84,696	△72,987
支払利息	327,114	432,372
預託金の増減額（△は増加）	△10,700,000	5,144,350
トレーディング商品の増減額	440,833	△73,235
販売用不動産の増減額（△は増加）	△4,014,801	△7,481,163
約定見返勘定の増減額（△は増加）	△703,038	△221,143
信用取引資産及び信用取引負債の増減額	1,542,851	△126,298
立替金及び預り金の増減額	14,262,329	9,671,319
その他	△1,088,041	△2,452,560
小計	2,678,259	7,488,839
利息及び配当金の受取額	41,531	65,246
利息の支払額	△374,151	△449,503
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△694,770	△1,307,346
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,650,869	5,797,235
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△380,552	△3,881,390
定期預金の払戻による収入	380,399	380,797
有形固定資産の取得による支出	△44,397	△45,214
有形固定資産の売却による収入	81	11,622
無形固定資産の取得による支出	△74,686	△123,984
投資有価証券の取得による支出	△137,592	△207,330
投資有価証券の売却による収入	－	141,720
投資有価証券の償還による収入	5,283	34,198
貸付けによる支出	△157,182	△88,229
貸付金の回収による収入	471,560	508,767
その他	166,171	2,552
投資活動によるキャッシュ・フロー	229,086	△3,266,491
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	3,795,511	1,525,601
長期借入れによる収入	3,595,700	3,946,300
長期借入金の返済による支出	△2,036,162	△3,283,610
ノンリコース長期借入れによる収入	450,000	－
ノンリコース長期借入金の返済による支出	△960,000	△25,000
社債の発行による収入	4,997,130	4,997,680
社債の償還による支出	△5,000,000	△5,000,000
自己株式の取得による支出	△12	△32
配当金の支払額	△568,741	△589,314
その他	△5,732	△5,913
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,267,692	1,565,710
現金及び現金同等物に係る換算差額	－	－
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	6,147,649	4,096,455
現金及び現金同等物の期首残高	18,567,926	13,851,361
現金及び現金同等物の中間期末残高	24,715,575	17,947,816

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ 前中間連結会計期間（自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）

１．報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント		合計	調整額（注）１	中間連結損益計算書計上額（注）２
	証券関連事業	不動産関連事業			
営業収益					
外部顧客に対する営業収益	7,110,664	22,366,520	29,477,184	－	29,477,184
セグメント間の内部営業収益又は振替高	138,280	557	138,837	△138,837	－
計	7,248,944	22,367,077	29,616,022	△138,837	29,477,184
セグメント利益	953,239	2,030,810	2,984,050	△461,980	2,522,069

（注）１．セグメント利益の調整額△461,980千円には、セグメント間取引消去△138,500千円、全社費用△323,480千円が含まれております。なお、セグメント間取引消去は主に、当社とあかつき証券㈱との間での社債関連手数料の消去であり、全社費用は主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

２．セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当中間連結会計期間（自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）

１．報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント		合計	調整額（注）１	中間連結損益計算書計上額（注）２
	証券関連事業	不動産関連事業			
営業収益					
外部顧客に対する営業収益	8,972,676	21,747,450	30,720,126	－	30,720,126
セグメント間の内部営業収益又は振替高	143,216	708	143,924	△143,924	－
計	9,115,892	21,748,158	30,864,050	△143,924	30,720,126
セグメント利益	1,271,019	1,747,808	3,018,828	△463,246	2,555,581

（注）１．セグメント利益の調整額△463,246千円には、セグメント間取引消去△143,216千円、全社費用△320,030千円が含まれております。なお、セグメント間取引消去は主に、当社とあかつき証券㈱との間での社債関連手数料の消去であり、全社費用は主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

２．セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。